**「ワードアート」基礎―7　{ デザインの変更⑥―文字の効果―「反射２」 }**

Copyright(c) Beginners Site All right reserved 2013/09/30

ワードアートで文字をデザインしましょう。

**「文字の効果」とは、作成したワードアートに｛影・光彩・３－D・回転などの視覚効果を文字に適用するツールです。**

**「ワード２０１０」のワードアートは、従来の２００３＆２００７と操作・機能が大きく変更されました。**

ワードアートのデザインの変更は、作成したワードアートを**Wクリック**（あるいは、ドラッグで選択）して「書式」を選択。

→以下の**「書式」タブ**のリボンから「**ワードアートスタイル**」の「**文字の効果---反射のオプション**」で変更します。

****

* **文字の効果―「ワードアート－反射のオプション」を練習しましょう。**

|  |  |
| --- | --- |
| ワードアートを作成し設定された｛**文字の効果**｝  「**反射**」は｛**反射のオプション**｝で様々変更できます。   * 例えば、これまでのように「挿入」タブから「ワードアート▼」で   にて、  反射のオプション  を作成します。  このワードアートには｛**文字の効果**｝「**反射**」が予め設定されています。   * 「反射」を変更してみましょう  1. 作成したワードアートをドラッグして選択します。   →「**書式**」タブで、「**文字の効果**▼」をクリックします。   1. 「**反射**」を選択し、「**反射のオプション**」を選択します。 | 1. 「**反射のオプション**」を選択後、以下のメニューが画面の右に表示されます。   　選択したワードアート作成直後に予め設定されている設定です。     1. 各種値を変更します。例えば以下のように変更してみます。     反射のオプション  ↓以下のサンプルで自由に試してみましょう。  反射のオプション |

**以下の「ワードアート」のデザインを、左のように変更してみましょう**

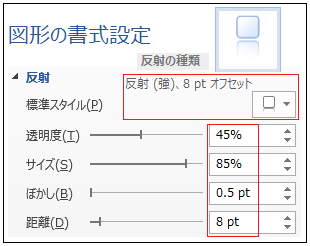
「影・文字色・文字の輪郭」なども含め、ここまでの練習を復習し「反射」を設定して下さい。

ワードアートのデザインの変更は、作成したワードアートを**Wクリック**（あるいは、ドラッグで選択）して「書式」を選択。

→以下の**「書式」タブ**のリボンから「**ワードアートスタイル**」の「**文字の効果**」で変更します。

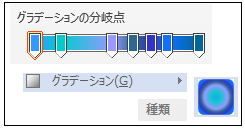
**ローマの休日**

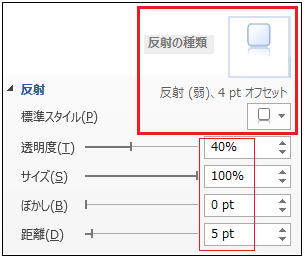
フォント＝麗流隷書　２６P　太字



夏

フォント＝HG創英角ﾎﾟｯﾌﾟ体　７２P





左の例題のように変更しましょう

**「例題」と文字色など、全く同じである必要はありません。**

**「反射のオプション」など、理解しましょう。**

**ローマの休日**

任意の「反射オプション」など設定してみましょう。

**ローマの休日**

**夏**

任意の「反射オプション」など設定してみましょう。

**夏**

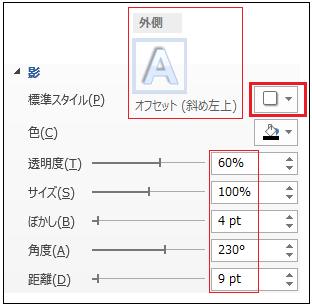
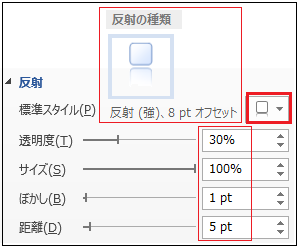
巨人 **対** 阪神

設定する文字列を選択すれば出来ます。

**１．全体に関する設定**

**「巨人」「阪神」**＝フォント　HG創英角ｺﾞｼｯｸUB　４８ポイント

**「対」**=フォント＝ＭＳ 明朝　３６ポイント　太字



**２．「巨人」に関する設定**

　文字色＝黒　文字の輪郭＝オレンジ

**３．「阪神」に関する設定**

文字の輪郭＝黒



左の例題のように作成しましょう

**巨人 対 阪神**

以下、特色ある色で練習しましょう。

明治 対 早稲田

**日本 対 米国**